

# 防災通報装置 取扱説明書

昭和電子工業株式会社



版数	日付	変更内容
初版	2004/6/14	新規
第2版	2017/6/19	変電所一覧削除 表紙修正 他不具合修正

# 目次

文書番号 G-04-0028-02

項番	項目名称	ページ
1 .	操作方法	1
1 - 1 .	メインメニュー	1
1 - 2 .	ヒョウジメニュー	1
1 - 3 .	モニタリング	2
1 - 4 .	ドウサリレキ	3
1 - 5 .	ツウシンリレキ	4
1 - 6 .	セッテイ ... ユーザーID ニュウリョク	5
1 - 7 .	セッテイメニュー	6
1 - 8 .	セッテイ	6
1 - 9 .	コード	7
1 - 10 .	オヤTEL	7
1 - 11 .	セッテンOUT	8
1 - 12 .	TELカイセン	8
1 - 13 .	BPS / レベル	9
1 - 14 .	BPS	9
1 - 15 .	レベル	10
1 - 16 .	クロック / ID メニュー	11
1 - 17 .	ヒツケ / ジコク	11
1 - 18 .	ユーザーID	12
1 - 19 .	ソウシン	13
2 .	初期設定値	14
3 .	メニュー構造	15

# 1 . 操作方法

キー、 キー、 S E Tキー、 C L Rキーを使用して操作します。  
1 秒間キーを押し続けるとキーリピートします。

## 1 - 1 . メインメニュー

#	9	9								2	0	9	9	/	9	9	/	9	9
X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X				9	9	:	9	9
						>	ヒ	ヨ	ウ	シ	ゝ								
							セ	ツ	テ	イ									

# 9 9 は、装置 I D です。  
X X X は、ステータスであり、  
警報送信中は、「ケイホウ - ソウシンチュウ」点滅表示、  
ヘルス送信中に「ヘルス - ソウシンチュウ」点滅表示、  
その他通信時に「ツウシンチュウ」を点滅表示します。  
5 分間キー操作をしないと自動的に、この画面に戻ります。  
本器の内部時計の日付時刻を表示し、1 分毎に更新します。

- ・ キーにて > を移動し、「ヒョウジ」か「セツテイ」を選択し、S E T キーにて確定します。

## 1 - 2 . ヒョウジメニュー

[	ヒ	ヨ	ウ	シ	ゝ	メ	ニ	ユ	-	]									
						>	モ	ニ	タ	リ	ン	ク	ゝ						
							ト	ゝ	ウ	サ	リ	レ	キ						
							ツ	ウ	シ	ン	リ	レ	キ						

- ・ キーにて > を移動し、「モニタリング」か「ドウサリレキ」か「ツウシンリレキ」を選択し、S E T キーにて確定します。

# 1 - 3 . モニタリング

[	モ	ニ	タ	リ	ン	ク	ゝ	1	/	2	]								
1			X	X	=	Y	Y	Y			4			X	X	=	Y	Y	Y
2			X	X	=	Y	Y	Y			5			X	X	=	Y	Y	Y
3			X	X	=	Y	Y	Y			6			X	X	=	Y	Y	Y

[	モ	ニ	タ	リ	ン	ク	ゝ	2	/	2	]								
7			X	X	=	Y	Y	Y		1	0			X	X	=	Y	Y	Y
8			X	X	=	Y	Y	Y		1	1			X	X	=	Y	Y	Y
9			X	X	=	Y	Y	Y		1	2			X	X	=	Y	Y	Y

XXは、コード(01~16)を表示します。  
 YYYは、「ON」か「OFF」の現在ステータス表示をします。  
 ・ キーにて>を移動し、1/2か2/2を選択します。  
 CLRキーにてヒョウジメニューへ戻ります。

# 1 - 4 . ドウサリレキ

文書番号 G-04-0028-02

[	ト	ゝ	ウ	サ	リ	レ	キ	1	/	3	]								
	9	9	/	9	9		9	9	:	9	9	:	9	9				X	X
	9	9	/	9	9		9	9	:	9	9	:	9	9				X	X
	9	9	/	9	9		9	9	:	9	9	:	9	9				X	X

[	ト	ゝ	ウ	サ	リ	レ	キ	2	/	3	]								
	9	9	/	9	9		9	9	:	9	9	:	9	9				X	X
	9	9	/	9	9		9	9	:	9	9	:	9	9				X	X
	9	9	/	9	9		9	9	:	9	9	:	9	9				X	X

[	ト	ゝ	ウ	サ	リ	レ	キ	3	/	3	]								
	9	9	/	9	9		9	9	:	9	9	:	9	9				X	X
	9	9	/	9	9		9	9	:	9	9	:	9	9				X	X
	9	9	/	9	9		9	9	:	9	9	:	9	9				X	X

XXは、検知したチャンネルのコード(01~16)を表示します。  
最新の9件を表示します。

- ・ キーにて>を移動し、1/3~3/3を選択します。

CLRキーにてヒョウジメニューへ戻ります。

【注】チャンネルのコードについては巻末の別紙：ポスト別チャンネルコード表をご覧ください。

# 1 - 5 . ツウシンリレキ

文書番号 G-04-0028-02

[	ツ	ウ	シ	ン	リ	レ	キ	1	/	3	]								
	9	9	/	9	9		9	9	:	9	9	:	9	9				X	X
	9	9	/	9	9		9	9	:	9	9	:	9	9				X	X
	9	9	/	9	9		9	9	:	9	9	:	9	9				X	X

[	ツ	ウ	シ	ン	リ	レ	キ	2	/	3	]								
	9	9	/	9	9		9	9	:	9	9	:	9	9				X	X
	9	9	/	9	9		9	9	:	9	9	:	9	9				X	X
	9	9	/	9	9		9	9	:	9	9	:	9	9				X	X

[	ツ	ウ	シ	ン	リ	レ	キ	3	/	3	]								
	9	9	/	9	9		9	9	:	9	9	:	9	9				X	X
	9	9	/	9	9		9	9	:	9	9	:	9	9				X	X
	9	9	/	9	9		9	9	:	9	9	:	9	9				X	X

XXは、ヘルスチェック受信：HR、ヘルスチェック送信：HS、警報送信：発生したコード（複数の警報をまとめて送信するときは、最新警報のコード）、その他の送信：OK、すべて通信成功時に表示します。

最新の9件を表示します。

- ・ キーにて>を移動し、1 / 3 ~ 3 / 3を選択します。

CLRキーにてヒョウジメニューへ戻ります。



## 1 - 6 . セッテイ ... ユーザー I D ニュウリョク

測定の条件を設定する画面に進む入り口となります。

この入り口では、ユーザー I D の入力を要求されます。本器を操作する権限を持ったユーザーは、あらかじめ設定しておいたユーザー I D を入力することができます。

ユーザー I D は、4桁の 0 ~ 9 の数字で構成されています。

		<	ユ	-	サ	^	-	I	D		ニ	ユ	ウ	リ	ョ	ク	>		
							[	9	9	9	9	]							
								^											

まず、^が一番左端の桁にあります。ここで . キーにより数値を増減させ目的の数字になったら、SETキーにて確定します。すると右となりの桁に^が移動し、. キーにより数値を増減させ目的の数字になったら、SETキーにて確定します。以下同様に行い4桁の数字を設定し、パスするとセッテイメニューへ移行することができます。ユーザー I D が違う場合は、メインメニューへ戻ります。

ユーザー I D の入力中に間違えた場合は、CLRキーを押して最初からやりなおしてください。

何回間違えても、ユーザー I D を受け付けなくなることはありません。



# 1 - 9 . コード

動作出力条件を設定します。

この設定は、制御電源を切っても（停電補償期間以上でも）消去されないメモリ（EEPROM）へ記憶されます。

[	コ	-	ト	、	]														
						9	9	C	H	=	X	X	Y	Y	Y				
						^													

まず、^がチャンネル番号にあります。ここで . キーにより1から12を選択し、SETキーにて確定します。

すると右となり^が移動し . キーによりコード（XX）1～16・計測なし「\*\*」を選択しSETキーにて確定します。（コードの重複設定は、できない）

さらに右となり^が移動し . キーにより接点出力（YYY）「OUT」・「ナシ」を選択しSETキーにて確定します。

# 1 - 10 . オヤTEL

中央装置の連絡先電話番号を設定します。（制御文字の設定もできます）

この設定は、制御電源を切っても（停電補償期間以上でも）消去されないメモリ（EEPROM）へ記憶されます。

[	オ	ヤ	T	E	L	]													
[																			]
	^																		

まず、^が一番左端にあります。ここで . キーにより「0123456789\*#,E」を選択しSETキーにて確定します。

以後同様に行い終了時は、Eを選択しSETキーを押します。

「,」は、2秒のポーズを挿入できます。

## 1 - 1 1 . セッテンOUT

文書番号 G-04-0028-02

動作出力条件を設定します。

この設定は、制御電源を切っても（停電補償期間以上でも）消去されないメモリー（EEPROM）へ記憶されます。

[	セ	ッ	テ	ン	O	U	T	]												
					9	=			9	9	9	0	0	m	s					
					^															

まず、^が一番左端にあります。ここで・キーにより1か2を選択し、SETキーにて確定します。すると右となりに^が移動し・キーにより1～255を選択しSETキーにて確定します。

## 1 - 1 2 . TELカイセン

電話回線を設定します。

この設定は、制御電源を切っても（停電補償期間以上でも）消去されないメモリー（EEPROM）へ記憶されます。

[	T	E	L	カ	イ	セ	ン	]													
					>	ハ	°	ル	ス												
						ト	ー	ン													

・キーにて>を移動し、SETキーにて確定します。  
パルスの場合は、20PPSになります。  
CLRキーにてセッテイへ戻ります。

# 1 - 1 3 . B P S / レベル

ボーレート / 送信レベルを設定します。

[	B	P	S	/	レ	ベ	ル	]									
					>	ホ	ー	レ	ー	ト							
						ソ	ウ	シ	ン	レ	ベ	ル					

- ・ キーにて>を移動し、SETキーにて確定します。  
CLRキーにてセッテイへ戻ります。

# 1 - 1 4 . B P S

通信速度を設定します。

この設定は、制御電源を切っても(停電補償期間以上でも)消去されないメモリー(EEPROM)へ記憶されます。

[	ホ	ー	レ	ー	ト	]											
						>	3	0	0	b	p	s					
							A	U	T	O							

- ・ キーにて>を移動し、SETキーにて確定します。  
CLRキーにてBPS / レベル メニューへ戻ります。  
300bps : AT+MS=0,0,300,300(V.21)  
AUTO : AT+MS=10,1,300,14400

# 1 - 1 5 . レベル

送信レベルを設定します。

この設定は、制御電源を切っても（停電補償期間以上でも）消去されないメモリー（EEPROM）へ記憶されます。

[	ソ	ウ	シ	ン	レ	ヘ	°	ル	]										
					>	-	1	0	d	B	m								
						-	1	3	d	B	m								
						-	1	5	d	B	m								

・ キーにて>を移動し、SETキーにて確定します。  
CLRキーにてBPS /レベル メニューへ戻ります。

- 1 0 d B m : A T S 9 1 = 1 0
- 1 3 d B m : A T S 9 1 = 1 3
- 1 5 d B m : A T S 9 1 = 1 5

# 1 - 16 . クロック / I D メニュー

文書番号 G-04-0028-02

[	ク	ロ	ツ	ク	/	I	D		メ	ニ	ユ	-	]						
					>	ヒ	ツ	ケ	/	シ	コ	ク							
						ユ	-	サ	-	I	D								

基本的な条件を設定するメニューです。

・ キーにて>を移動し、「ヒツケ / ジコク」、「ユーザー I D」を選択し、SETキーにて確定します。

# 1 - 17 . ヒツケ / ジコク

本器の内部時計の日付時刻を設定します。

[	ヒ	ツ	ケ	/	シ	コ	ク	]											
	2	0	9	9	/	9	9	/	9	9		9	9	:	9	9			
				^															

まず、^が一番左端の西暦年にあります。ここで . キーにより年数を増減させ目的の年数になったら、SETキーにて確定します。(年数は、0 ~ 99です)そして、右となりの月に^が移動し、 . キーにより月数を増減させ目的の月数になったら、SETキーにて確定します。以下同様に日、時、分を設定します。

誤った設定(例えば2月31日など)を、行うと^が一番左端の西暦年に戻りますので、設定のやり直しを行ってください。また、設定の途中でやり直したい場合は、CLRキーを押して最初からやり直してください。

# 1 - 1 8 . ユーザー I D

文書番号 G -04-0028-02

ユーザー I Dの設定を行います。  
この設定は、制御電源を切っても（停電補償期間以上でも）消去されないメモリー（E E P R O M）へ記憶されます。

[	ユ	-	サ	、	-	I	D	]										
							I	D	=	9	9	9	9					
										^								

まず、^が一番左端の桁にあります。ここで . キーにより数値を増減させ目的の数字になったら、S E Tキーにて確定します。すると右となりの桁に^が移動し、 . キーにより数値を増減させ目的の数字になったら、S E Tキーにて確定します。以下同様に行い4桁の数字を設定し、「ユーザー I D カクニン」へ移行することができます。  
ユーザー I Dの入力中に間違えた場合は、C L Rキーを押して最初からやりなおしてください。

			<	ユ	-	サ	、	-	I	D		カ	ク	ニ	ン	>		
							[	9	9	9	9	]						
								>	N	O								
									Y	E	S							

設定を希望する I Dが表示されますので、「N O」、「Y E S」を選択しS E Tキーにて確定してください。



# 1 - 1 9 . ソウシン

文書番号 G -04-0028-02

設定内容を中央装置へ送信します。

[	ソ	ウ	シ	ン	]														
						<	セ	ッ	テ	イ		ソ	ウ	シ	ン	>			
									>	N	O								
										Y	E	S							

- ・ キーにて > を移動し、SET キーにて確定します。  
CLR キーにてセッテイメニューへ戻ります。

## 2 . 初期設定値

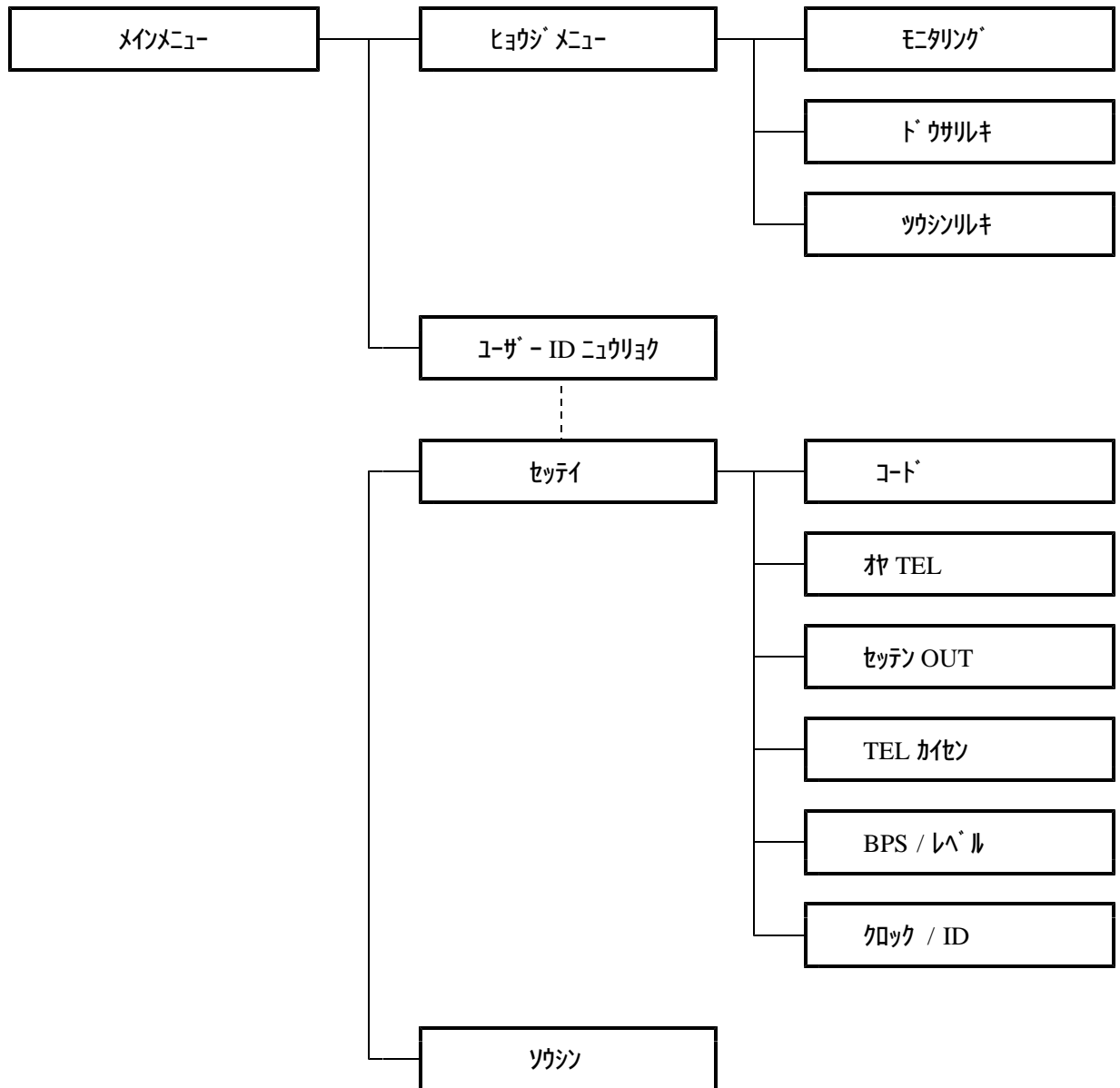
文書番号 G -04-0028-02

制御電源入り時にCLRキーを押し続けると初期設定ができます。(EEPROMに記憶されます)

- 1 . ユーザーID : 0 0 0 0
- 2 . 装置ID : 0
- 3 . パルス入力12ch : 計測無し、接点出力無し
- 4 . 親TEL : \* \* \*
- 5 . 接点出力 : 2chとも100ms
- 6 . ボーレート : 300bps
- 7 . 送出レベル : - 10dBm
- 8 . 内部時計 : 2003年1月1日0時00分00秒
- 9 . 動作履歴 : クリア
- 10 . 通信履歴 : クリア
- 11 . 未伝送の警報 : クリア

### 3 . メニュー構造

文書番号 G -04-0028-02



1 2 3 4 5 6 7 8

A

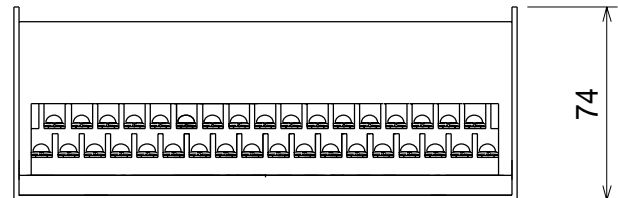
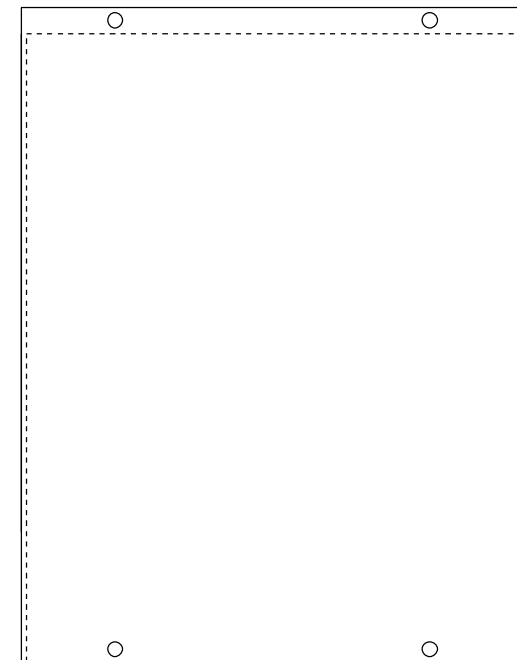
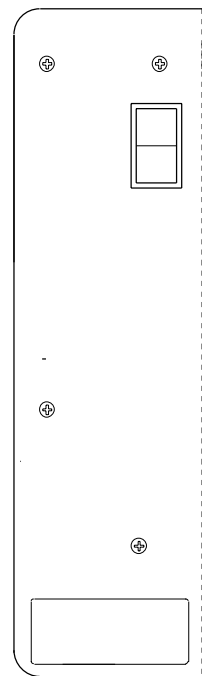
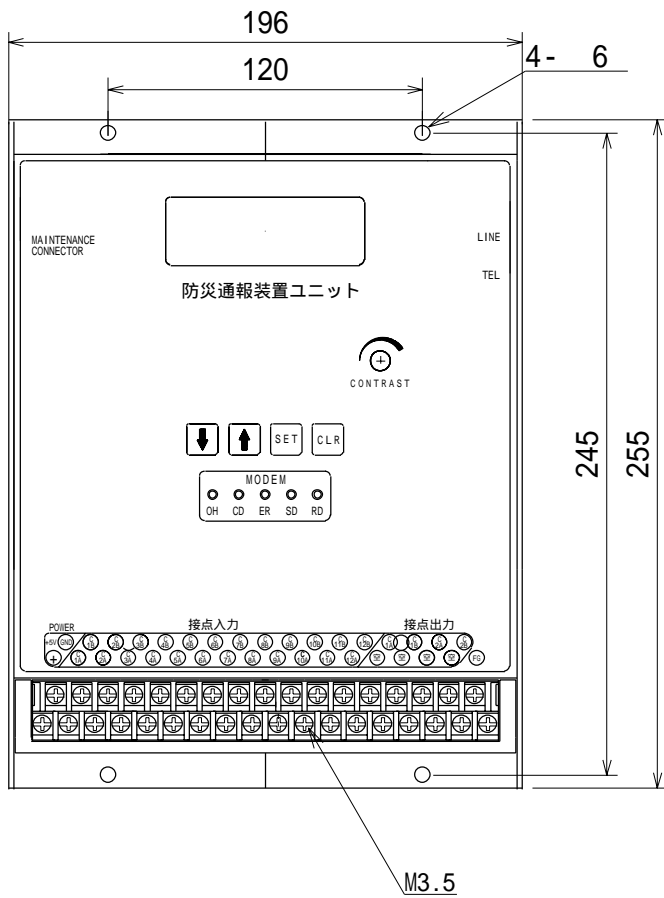
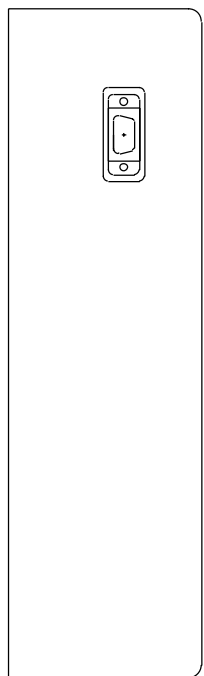
B

C

D

E

F



A

B

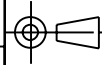
C

D

E

F

1 2 3 4 5 6 7 8

承認	'03/12/26	菊地原		FILE NAME	TITLE			
	'03/12/11	佐藤		昭和電子工業株式会社	DWG No.	M303455	SCALE	REV.
設計	'03/12/11	佐藤					1:2	
製図	'03/12/11	佐藤						

防災通報装置ユニット外觀図

M303455